

Doado pelo Povo Japonês

日本国政府、サンタ・カタリーナ州カノイニャス市の障害者支援団体と 草の根無償援助の贈与契約を締結

12月15日、日本政府は在クリチバ日本国総領事館にてサンタ・カタリーナ州カノイニャス市の障害者を支える親と友の会との間で、「特殊マイクロバス整備計画」に対する草の根・人間の安全保障無償資金協カスキームを通じた資金供与として、97,777米ドルの贈与契約を締結しました。

署名式には、当館から池田総領事、市岡領事、池本草の根委嘱員、被供与団体であるカノイニャス障害者を支える親と友の会側からはジョアナ・ラケル・セレメ・ミオト会長、シモネ・ジェルザ・スドスキ・ムニョス特別支援学校校長、アントニア・マリルダ・グラバ同校職員及び報道関係者が出席しました。

カノイニャス障害者を支える親と友の会は1974年に設立され、サンタ・クルース特別支援学校を通じて同市に在住する知的・身体障害者に対する教育、医療、心理療法、理学療法、言語療法、作業療法などのサービスを提供しており、現在170人の生徒を受け入れています。同団体は生徒の送迎も実施していますが、車両数が不足しているうえ、車椅子を上げる装置も整備されていない現状です。しかし、新しいマイクロバスを購入するための予算を確保することが難しい状況であったことから、日本政府は、同団体からの要請に対し草の根・人間の安全保障無償資金協カスキームを通じて車椅子用リフト付きのマイクロバスの購入支援を決定しました。

署名に際し、池田総領事より日本政府による草の根無償資金協力を通じ、贈与契約が締結されることは大変喜ばしい旨述べると共に、迅速にバスの購入が実施され、カノイニャス障害者を支える親と友の会が運営する特別支援学校の支援サービスが改善されることを期待する旨述べました。また、現地で行われる明年の供与式に出席するため、同支援学校を訪問し生徒を始め関係者とお会いできることを楽しみにしている旨述べました。

続いて、ジョアナ・ミオト会長より今般の支援は我が校の教員、生徒を勇気づけるものであり、日本政府及び総領事の寛大さに深く感謝する旨述べると共に、同プロジェクトがカノイニャス市と太平洋の美しい国である日本をつなげたことを大変嬉しく思う旨述べました。また、明年の供与式は、学校関係者のみならず同市の日系人と共に一緒にお祝いしたい旨述べました。

草の根・人間の安全保障無償資金協力は日本国民の納める税金を財源とし、基礎教育、職業訓練、保健衛生及び社会福祉の分野において発展途上国の社会開発を支援することを目的としています。在クリチバ日本国総領事館は、今後も草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じて、パラナ州及びサンタカタリーナ州の社会開発に貢献していく方針です。

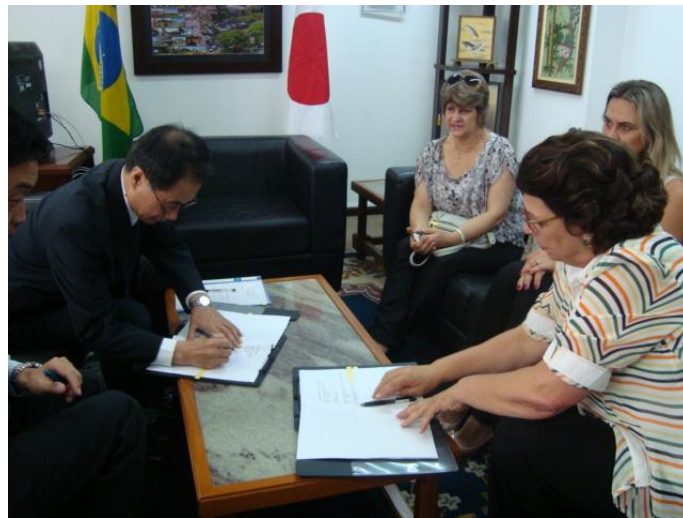
【お問い合わせ先】

在クリチバ日本国総領事館

草の根・人間の安全保障無償資金協力

Tel : 041-3322-4919

Email : cgjapc@c1.mofa.go.jp



贈与契約に署名する池田総領事とジョアナ・ミルト会長



池田総領事と被供与団体関係者一同